



港区 港区自転車シェアリング実証実験

- 区内全域展開(=63ポート、1,010台が稼働中)
- コンビニエンスストア(セブン-イレブン・ファミリーマート等)との連携強化によるポート設置
- 千代田区・中央区・新宿区・文京区・江東区との広域相互乗り入れ実証実験を 実施中

【実施概要】

実施期間	平成26年10月1日~平成30年3月31日		
期間	運 営 時 間 24時間(一部ポートを除く)		
施設規模	自転車台数 1,010台(平成29年2月末現在) ポート数 63か所(平成29年2月末現在)		
料金体系	個人		
	月 額 会 員	プラン 基本料金:2,000円/月 30分以内無料	支払方法 クレジットカード ドコモケータイ払い
	1 回 会 員	基本料金:なし 最初の30分:150円/回	ドコモケータイ払い
	1日バス 無人登録機	有 人 1,500円/1日分 (23:59まで) 無 人 ※有 人 窓 口 購 入 の 場 合 別 途 IC カ ー ド 発 行 料 500 円	現金 クレジットカード 交通系ICカード
法人	※月額会員・1回会員の延長料金:100円/30分		
	月 額 会 員	基本料金:2,000円/月 30分以内無料	請求書払い ※初期費用として ICカード発行手数料: 料:500円
定 額 会 員	基本料金:4,000円/月 ※延長料金なし		
初期登録	登録方法 専用Web又は無人登録機 登録場所 専用Web又は無人登録機		
管理	管理方法 遠隔管理、作業員による再配置・巡回		
	貸出・返却の管理 会員証をカードリーダーにかざす 事前予約におけるパスワード入力		
	集中管理 自動データ送信等による一元管理		
機器	個人認証媒体	・交通系ICカード ・おサイフケータイ ・専用ICカード ・パスワード	
	料金収受	・現金 ・クレジットカード ・ドコモケータイ払い ・交通系ICカード	
	自転車車両	・ブリヂストン社製 bike ・ブリヂストン社製 ASSISTA UNI ・ヤマハ発動機社製 PAS (電動アシスト・20インチ小径車・3段変速)	
ラック	・平置き		
その他	・ポートロッカーの設置(看板下部にバッテリーを格納) ・新型CASの導入(操作部と作動部を分離設置)		

【目的】

想定したターゲット	①放置自転車対策②通勤等③二酸化炭素排出量削減 ④業務⑤観光⑥私事
実施の目的や背景等	総合的な自転車施策の一環として放置自転車対策、環境負荷の低減や環境意識の向上、回遊性の向上による街の魅力の向上や地域・観光の活性化、区民の利便性の向上等幅広い効果を得ることを目的としています。

【利用実績】平成29年1月末現在

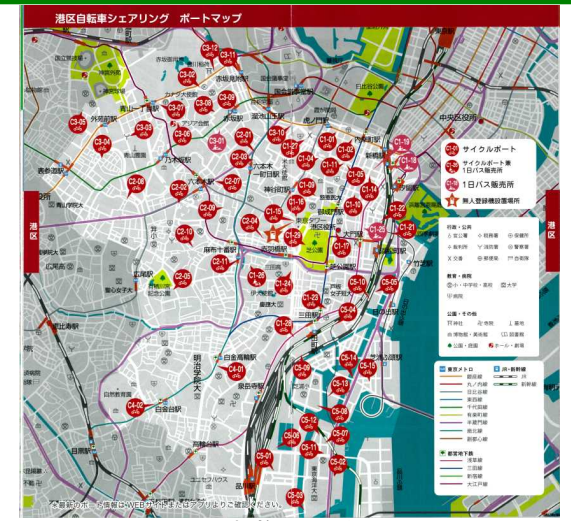
登録者数	28,576名
延べ利用回数	589,489回
1日平均利用回数	334回/日 広域実験後1,164.1回/日
回転率	2.02回/台・日 (H28.10月に2.24回を記録)
平均利用時間	37分/回(1日バス等長時間利用を含む)

【評価】

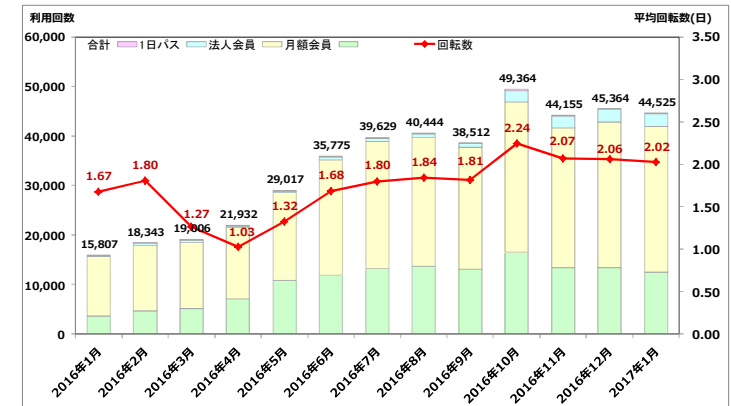
〈評価〉
 ・品川駅港南口では、実証実験開始当初の平成26年10月の自転車駐車場の定期契約台数が887台であったが、平成28年12月では718台となり、169台減となっている。一方、自転車シェアリングの1日平均貸出台数は、平成26年10月では24.1回であったが平成28年12月には192.4回となり、168回増となり自転車台数の総量規制ができたものと考え。
 〈今後の課題〉
 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、自転車シェアリングが持続可能で合理的なシステムとして構築され、公共交通機関と連携・関連した端末交通として機能するものであることを明確にするための、総合交通体系の位置づけが求められている。

担当 : 港区街づくり支援部交通対策担当 西川
 土木課地域交通担当 阿部・猪股

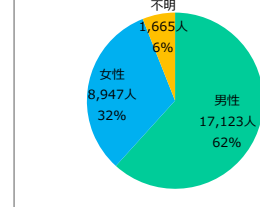
連絡先: 03-3578-2212
 運営事業者: 株式会社ドコモ・バイクシェア



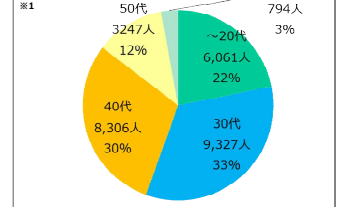
利用回数推移(月次)



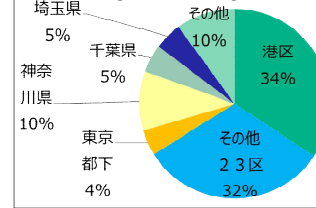
【1】男女比



【2】年代



【3】住所(都道府県別)



・東京都内の登録住所Top10

No.	区市町村名	会員数
1	港区	9,518
2	品川区	998
3	世田谷区	840
4	大田区	757
5	江東区	582
6	目黒区	495
7	杉並区	489
8	渋谷区	475
9	新宿区	472
10	中央区	394

※1: 生年データにて集計
 ※2: 存在しない郵便番号データは除外

平成29年1月末現在の累計登録者数



横浜市 横浜都心部コミュニティサイクル事業



- 実施主体を市、運営主体を(株)ドコモ・バイクシェアとする協働による実施
- 全車電動アシスト付自転車
- コンビニエンスストア・ホテル等との連携強化(19店舗で観光客向けパス販売)
- 学校との連携による広報活動や各種イベントへの出展

【概要】

実施期間	期間	H26.4.1~H31.3.31
	運営時間	6:00~22:00
施設規模	自転車台数	400台
	ポート数	47か所(H29.2.1時点)
料金体系	登録料	0円
	利用料金	基本料金+利用料

	基本料(税抜)	利用料(税抜)
1回利用	—	30分毎 150円
月額会員	2,000円/月	最初の30分 0円 超過30分毎 150円
法人会員	2,000円/月	



初期登録	登録方法	携帯電話、パソコンによる登録
	登録場所	Web、有人カウンター
管理	管理方法	遠隔管理
	貸出・返却の管理	自転車に設置されている操作パネルに会員証をかざすか、事前予約によるパスコード入力
	集中管理	自動データ送信等
	個人認証媒体	おサイフケータイ又は交通系ICカード、専用ICカード、パスコード
	料金収受	クレジットカード
機器	自転車車両	・ブリヂストンサイクル/bikke ・20インチ、内装3段変速、電動アシスト
	ラック	平置き

【目的】

- 想定したターゲット: 観光/買物/業務/通勤等
- 実施の目的や背景等: 「中期4か年計画」「横浜都市交通計画」「関内・関外活性化推進計画」「環境未来都市計画」などの上位計画に位置づけられた都心部活性化、観光振興及び低炭素化に寄与する取組

【利用実績】(H29.1.31)

登録者数	54,644名
延べ利用回数	783,038回(H26.4~H29.1)
1日平均利用回数	615回/日(H28.4~H29.1)
回転率	1.53回/台・日(H28.4~H29.1)

【評価】

- 会員登録数、利用回数ともに着実に増加
- 主要用途 平日=通勤・業務、休日=観光
- 課題 採算の確保/交通ルール啓発/ポート拡充及び事業範囲拡大による利便性向上/ポートの視認性向上/走行環境の整備/多言語化対応/公共交通や地元企業との連携

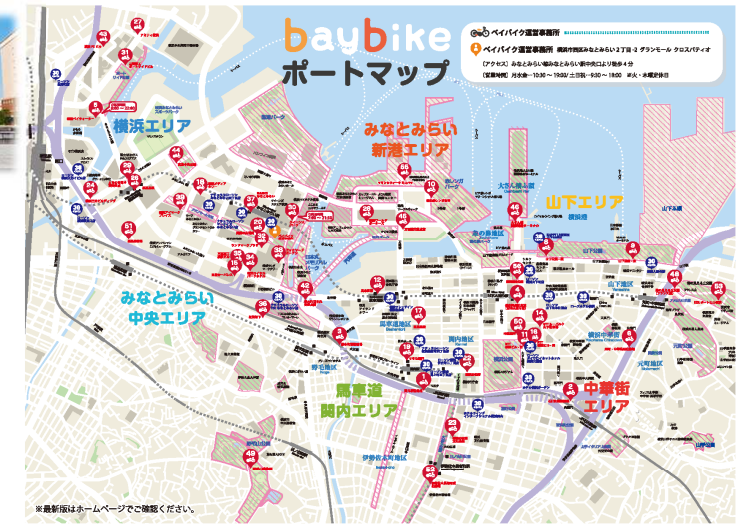


ポート設置状況(赤レンガ倉庫)



安全開発活動(キッズサイクルスクール)

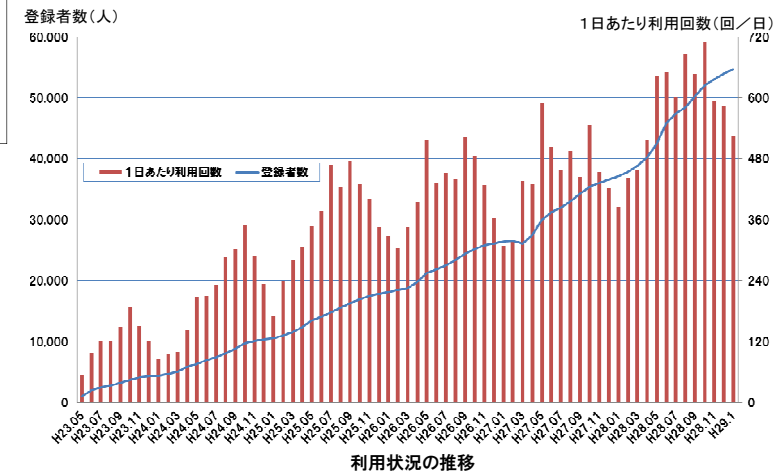
担当 : 横浜市都市整備局都市交通課 野澤、竹本
連絡先: 045-671-3512
運営事業者: 株式会社ドコモ・バイクシェア



- ※最新版はホームページでご確認ください。
- ◎サイクルポート一覧
- 1 赤レンガ倉庫
 - 2 横浜駅西口
 - 3 横浜駅南口
 - 4 横浜駅東口
 - 5 横浜駅北口
 - 6 横浜駅南口西側
 - 7 横浜駅南口東側
 - 8 横浜駅南口南側
 - 9 横浜駅南口北側
 - 10 横浜駅南口西側南
 - 11 横浜駅南口東側南
 - 12 横浜駅南口南側南
 - 13 横浜駅南口北側南
 - 14 横浜駅南口西側北
 - 15 横浜駅南口東側北
 - 16 横浜駅南口南側北
 - 17 横浜駅南口北側北
 - 18 横浜駅南口西側南東
 - 19 横浜駅南口東側南東
 - 20 横浜駅南口南側南東
 - 21 横浜駅南口北側南東
 - 22 横浜駅南口西側北東
 - 23 横浜駅南口東側北東
 - 24 横浜駅南口南側北東
 - 25 横浜駅南口北側北東
 - 26 横浜駅南口西側南西
 - 27 横浜駅南口東側南西
 - 28 横浜駅南口南側南西
 - 29 横浜駅南口北側南西
 - 30 横浜駅南口西側北西
 - 31 横浜駅南口東側北西
 - 32 横浜駅南口南側北西
 - 33 横浜駅南口北側北西
 - 34 横浜駅南口西側南東
 - 35 横浜駅南口東側南東
 - 36 横浜駅南口南側南東
 - 37 横浜駅南口北側南東
 - 38 横浜駅南口西側北東
 - 39 横浜駅南口東側北東
 - 40 横浜駅南口南側北東
 - 41 横浜駅南口北側北東
 - 42 横浜駅南口西側南西
 - 43 横浜駅南口東側南西
 - 44 横浜駅南口南側南西
 - 45 横浜駅南口北側南西
 - 46 横浜駅南口西側北西
 - 47 横浜駅南口東側北西
 - 48 横浜駅南口南側北西
 - 49 横浜駅南口北側北西
- ◎30分利用販売場所
- 1 横浜駅南口西側南
 - 2 横浜駅南口東側南
 - 3 横浜駅南口南側南
 - 4 横浜駅南口北側南
 - 5 横浜駅南口西側北
 - 6 横浜駅南口東側北
 - 7 横浜駅南口南側北
 - 8 横浜駅南口北側北
 - 9 横浜駅南口西側南東
 - 10 横浜駅南口東側南東
 - 11 横浜駅南口南側南東
 - 12 横浜駅南口北側南東
 - 13 横浜駅南口西側北東
 - 14 横浜駅南口東側北東
 - 15 横浜駅南口南側北東
 - 16 横浜駅南口北側北東
 - 17 横浜駅南口西側南西
 - 18 横浜駅南口東側南西
 - 19 横浜駅南口南側南西
 - 20 横浜駅南口北側南西
 - 21 横浜駅南口西側北西
 - 22 横浜駅南口東側北西
 - 23 横浜駅南口南側北西
 - 24 横浜駅南口北側北西



横浜デジタルアーツ専門学校との共創連携によるPRポスター





金沢市 (公共レンタサイクル「まちのり」)

- 民間事業者(株)日本海コンサルタントが運営、市は機器類の無償貸与と運営負担金の支出
- クレジットカードを使用し、初めてでもポートにて数分で簡単に登録可能
- ホテル等の提携窓口、まちのりサポーターなど、市民や民間企業との協働で実施

【実施概要】

実施期間	期間	平成24年3月24日(土)開始
	運営時間	貸出 7:30~22:30 返却 24時間可
施設規模	自転車台数	155台
	ポート数	21箇所+事務局
料金体系		1日基本料金 200円 1月基本料金 1,000円 1年基本料金 9,000円 追加料金 30分超ごとに200円
初期登録	登録方法	ポート(タッチパネル) 窓口(申込書記入)
	登録場所	ポート(無人)、窓口
管理	管理方法	無人・遠隔管理
	貸出・返却の管理	貸出:ICカード等 返却:ラックに返却
	集中管理	自動データ送信等
	個人認証媒体	ICカード又はパスワード
	料金收受	無人:クレジットカード 有人:現金
機器	自転車車両	・小径車、新車 ・20インチ、内装3段変速 ・自動ライト点灯、前カゴ
	ラック	個別電磁ロック式
	その他	路上端末機 (利用手続、利用履歴確認、 精算書発行、ポート満空等) ※タッチパネル・音声は5か国語対応

【目的等】

- (目的)・来街者の2次交通の充実
・市民の足としての都市内交通の充実
- (背景)・平成22年8月~10月:社会実験を実施
・平成27年3月14日:北陸新幹線開業

【利用実績】

	H24.3.24~H29.2.28 (1803日間)	
購入者数	189,177人・件	
	1日利用者: 185,410人	
	1月利用者: 3,274人	
	1年利用者: 218人	
	法人会員: 275件	
延べ利用回数	719,056回	
1日平均利用回数	399回/日	
回転率	2.57回/台・日	
平均利用時間	20分/回	
★平成28年度	1日平均利用回数	580回/日
	回転率	3.74回/台・日

【平成28年度の主な実施事項】

- まちのりサポーター委嘱(H28.5)
- 金沢駅ポートの拡充(H28.7)
- 寺町ポート新設(H28.7)
- 堅町ポート移設(H28.7)
- 自転車全台更新(H29.2.27-28)

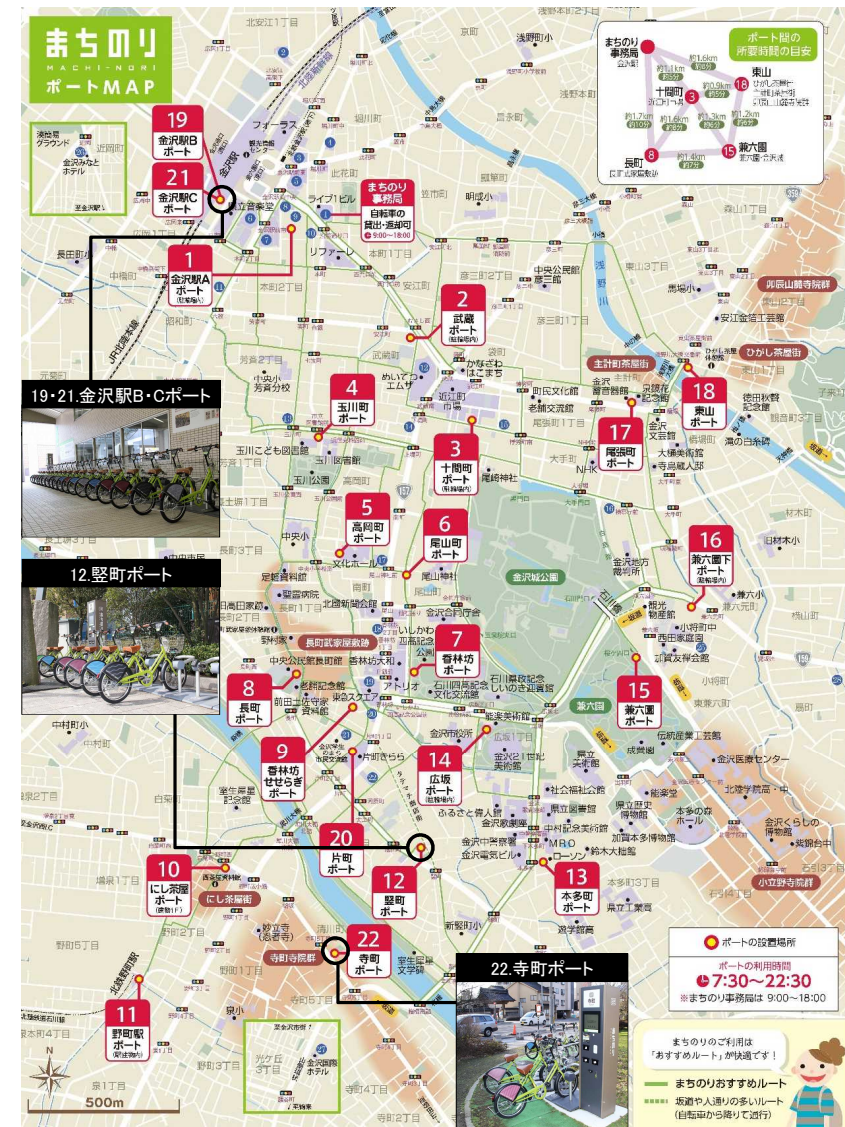
▼新しくなった自転車



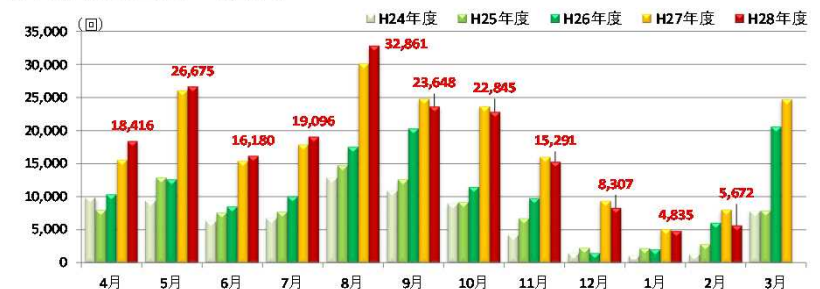
▼まちのりサポーター委嘱式(17団体)



担当:金沢市歩ける環境推進課 小木、今井、八幡
連絡先:076-220-2371
運営事業者:(株)日本海コンサルタント 片岸、井上



【月別利用回数の推移】(H24.4~H29.2)



栄ミナミエリアマネジメント社会実験協議会 (名古屋市) (愛称)でらチャリ

- 都市再生推進法人を目指すまちづくり会社(栄ミナミまちづくり株)による自主事業として、市と連携しながら社会実験を開始
- 自転車の鍵を管理し、駐車ラックや自転車への機器の搭載を必要としない、日本発のシンプルシステム
- まちづくり会社が歩道に設置した7基のデジタルサイネージと連携、まち情報とともにPRを実施

【実施概要】

実施期間	期間	H29年10月1日～H30年3月31日	
	運営時間	貸出9時～20時、返却24時間	
施設規模	自転車台数	23台	
	ポート数	3箇所	
料金体系	登録料	0円	
	会員種別	時間会員(60分間)	1日会員(9時～20時)
	基本料金	100円/60分	500円/日
	超過料金	100円/60分	500円/日
初期登録	登録方法	KIOSK(タッチパネル)、専用Web	
	登録場所	KIOSK(タッチパネル)3箇所 専用Webサイト	
管理	管理方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者用Webサイトによる遠隔管理 ・ 巡回スタッフによる再配置・清掃 	
	貸出・返却の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸出 KIOSKで、ICカード認証、自転車用の鍵の取出し ・ 返却 KIOSKで、自転車用の鍵のICスティックを認証、返却 	
	集中管理	クラウドサーバーによるWeb管理	
	個人認証媒体	<ul style="list-style-type: none"> ・ Felicaを内蔵したICカード ・ おさいふケイタイ 	
	料金收受	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通系電子マネー ・ クレジットカード 	
機器	自転車車両	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽快車(市販ベースに専用タイヤカバー、バスケットカバーを装着) ・ 24インチ、内装3段変速 	
	ラック	ラックは不要だが、自転車整序のためデザインされたラックを設置	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ KIOSK(登録、貸出・返却、支払用端末) ・ ステーションの設置箇所(3箇所) 名古屋市無料自転車駐車場内(2) エリアマネジメント協力企業敷地(1) 	

【目的】

- 想定ターゲット
⇒ 観光・ショッピング、業務利用、域内通勤者利用等
- 実施の目的や背景
 - ・ 名古屋市の都心にある栄ミナミエリアでは、民間主体によるまちづくりを実現するため、地元まちづくり団体が、株式会社を設立し、都市再生推進法人の指定を目指している。その主要事業として、①シェアサイクル事業、②有料駐輪場事業、③デジタルサイネージ事業を社会実験として、実施・検証を行っている。
 - ・ シェアサイクル事業は、都市の美観を損ねている放置自転車対策、地域を巡る移動手段の確保、地域活力の創出といった喫緊の課題の解決に資するものと期待している。

【利用実績 (H28.10.1～H29.1.31)】

登録者数	708名
延べ利用回数	729回
1日平均利用回数	6回/日
回転率	0.3回/台・日

【評価】

- 事業開始5カ月のため、現状では認知不足。
- 3箇所からのスタート。まちづくり会社の事業として収支健全化を目指し、まちづくり会社活動区域外の団体等と連携した設置エリアの拡大を検討
- デジタルサイネージと連動した「まちの回遊性」を高める情報発信を検討

担当：名古屋市緑政土木局自転車利用課(鈴木)
連絡先：052-972-2858
事業実施主体：栄ミナミエリアマネジメント社会実験協議会
運営事業者：蔦井株式会社 本社：052-521-9134 東京：03-6435-8760



デジタルサイネージ
ステーション設置場所 1 栄ステーション 2 ナディアパークステーション 3 矢場町ステーション





兵庫県姫路市 みんなの自転車 姫ちやり

平成29年2月1日より
サイクルステーションを16箇所
に拡大、自転車も150台に！

- 2度の社会実験を経て、平成28年7月1日より**本格運用START!**
- トランジットモール等**高次都市機能**が集積する姫路駅周辺における**回遊性向上ツール!**
- **国家戦略特区**を活用し、歩道上にサイクルステーションを設置!

【概要】	
実施期間	期間 H28年7月1日(金)～(継続中)
	運営時間 8:00～20:00 (返却は24時間OK)
施設規模	自転車台数 150台(実稼働台数130台)
	ポート数 16箇所
料金体系	○基本料金 1日利用:100円 1ヶ月定期:1,500円
	○追加料金 60分まで無料 以降30分ごとに100円追加
初期登録	登録方法 端末操作、Web登録
	登録場所 サイクルポート、Web
管理	管理方法 無人システムによる遠隔管理
	貸出・返却の管理 貸出:ICカードまたはパスワードを利用 返却:ラックに返却(※満車時返却機能あり)
	集中管理 自動データ返信等
	個人認証媒体 ICカードまたはパスワード
機器	料金収受 現金又はクレジットカード決済
	自転車車両 ・小径車、20インチ、変速機無 ・イメージカラー:姫路城の「白」 ・新車(ウェルビーサイクル工業) ・泥除けを専用色(白)に変更
	ラック 個別の電磁ロック式
その他	・端末機 5ヶ国語対応「日・英・中(簡・繁)・韓」 ・端末機で利用履歴、満空情報を確認可能 ・イベント時に有人ポートを増設可能

- ### 【目的】
- 想定したターゲット:観光、業務、私事等
 - 事業目的:中心市街地へ公共交通で来られる方への二次的な交通手段として、市街地の回遊性・魅力の向上や地域・観光の活性化を図る。

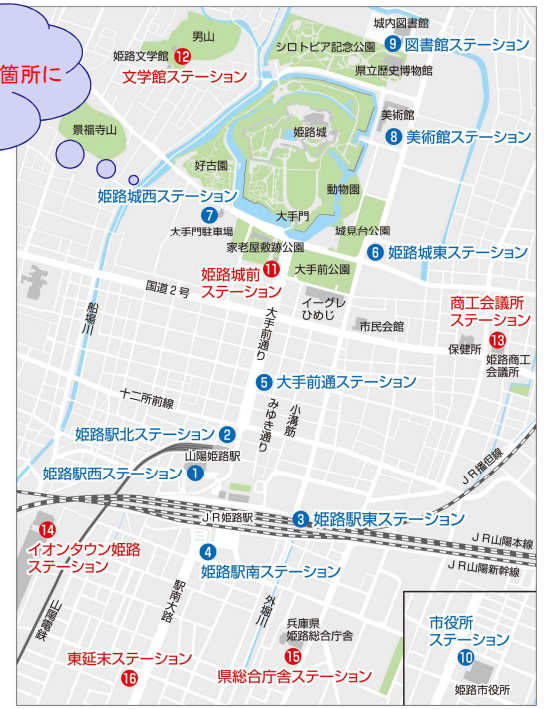
【利用実績】

※H28.7.1～H28.12.29(182日間)
(稼働台数:H28.7月～9月は80台、H28.10月より90台)

登録者数	15,938名
延べ利用回数	23,747回
1日平均利用回数	130回/日 (平日122回/日、休日147回/日)
回転率	1.55回/台・日 (平日1.45/台・日、休日1.74回/台・日)
平均利用時間	38分/回 (平日34分/回、休日43分/回)

- ### 【評価、今後の取組み】
- 昨年の社会実験の同時期(11月～12月)と比較して、利用者数、利用回数とも**約1.4倍**に増加。
 - 平成29年度より、サイクルステーション・自転車への広告と一体とした**ネーミングライツ**を導入し、自主財源を確保。

担当 : 姫路市都市局交通計画室 「姫ちやり」で検索!
松本, 宮内
連絡先: 079-221-2465
運営事業者: 株式会社ペダル
ホームページ: <http://interstreet.jp/himeji/>



国家戦略特区制度の活用 (イオンタウン姫路st.)



外国人観光客の利用

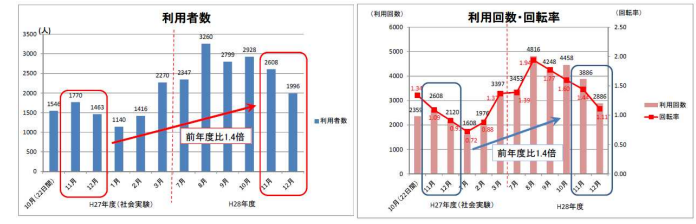


用地の無償提供 (イオンタウン姫路st.)



民間団体より自転車の寄贈

【利用実績】 ※(H28年12月末時点)





鹿児島市 コミュニティサイクル「かごりん」

- 事前登録不要で、サイクルポートの端末機で簡単に登録できるシステムを構築
- デジタルサイネージ(電子看板)を付設し、観光情報やタイヤップ動画等を放映
- ホテル等におすすめスポットを掲載したマップマガジンを配付し、利用促進
- 電気自動車を再配置車両として使用するなど、低炭素なシステムで運用

【実施概要】

実施期間	平成27年3月1日開始
期間	24時間
施設	自転車台数 174台
規模	ポート数 21箇所

料金体系

料金	登録料	利用料
1日(24時間)会員	200円/日	・会員期間内なら何回利用しても30分以内は無料 ・30分を超えると30分ごとに100円
1ヵ月(31日)会員	1,000円/月	
法人会員 ※窓口登録のみ	2,000円/月	※一旦、自転車をポートに返すと、また30分は無料です。
時間貸	200円/30分	(クレジットカードのみ精算可)

初期登録	登録方法	ポート(タッチパネル) 窓口(申込書記入)
	登録場所	ポート(無人)、窓口
管理	管理方法	無人・遠隔管理
	貸出・返却の管理	貸出: 携帯電話、ICカード 返却: ラック
	集中管理	各ポートから自動でデータ送信
	個人認証媒体	携帯電話番号、ICカード
	料金収受	現金、クレジットカード、電子マネー(nanaco、WAON)
機器	自転車車両	・小径車、新車(パナソニック) ・20インチ、3段変速
	ラック	電磁ロック

【目的】

自家用車等から環境にやさしい自転車プラス公共交通への転換を促進し、温室効果ガス排出量の削減、中心市街地の回遊性向上、観光の振興を図る。(経緯)

- ・H23.24 社会実験を実施
- ・H27.3 本格導入し、運用を開始
- ・H27.8 地元企業によりポート寄贈
- ・H28.2 日産自動車より再配置用EVを無償貸与
- ・H27.28 臨時ポート設置でのニーズ調査実施

【利用実績 H29年2月末現在】

登録者数	延べ32,485名
延べ利用回数	281,885回
1日平均利用回数	385.6回/日
回転率	2.2回/台・日

【評価】

- 簡単登録+現金の手軽さなどから、通勤や観光等に幅広く活用され、予想を上回る利用状況。
- 安全・快適な走行のため、こまめな自転車の保守点検の継続が必要。
- 運営事業者の本業(旅行業)と相乗効果のある取組を進める。
- エリア拡大に向けて、民間事業者等によるポート増設に対し、補助事業を実施予定。

担当: 鹿児島市環境政策課 白石、阿部
連絡先: 099-216-1296
運営事業者: 株式会社JTB九州



かごりん

HP: <http://www.kys-cycle.jp/kagorin/>



サイクルポート



使用自転車(ピンクは1台限定)



自転車走行ネットワークとの連携



松本山雅FCキャンプへ自転車提供(メッセージをデジタルサイネージで放映)



鹿児島大学へ臨時ポート設置



電気自動車を利用した再配置作業

あなたとつくるやさしいまち

porocle

札幌市 サイクルシェアリングサービス

札幌みんなのサイクル ポロクル (Porocle)

- ・シェアリング事業を通じ、札幌のまちづくり・人づくり・魅力づくりへの貢献を目指す。
- ・民設民営方式で事業を実施。事業化6年目のシーズンが終了。
- ・2016年はインバウンドへの貸出を開始、観光利用が昨年比1.6倍の増加。

【実施概要】

実施期間	4/25~10/31 計190日間				
期間	運営時間 7:30~21:00				
施設規模	自転車台数 350台 ポート数 41カ所				
料金体系	<ul style="list-style-type: none"> ・登録料：324円 ・カード代：540円（送料：432円） ・利用料金： <table border="1"> <tr> <td>1ヶ月</td> <td>基本：1,620円/円、延長（利用）：108円/30分</td> </tr> <tr> <td>1回</td> <td>利用：108円/30分</td> </tr> </table>	1ヶ月	基本：1,620円/円、延長（利用）：108円/30分	1回	利用：108円/30分
1ヶ月	基本：1,620円/円、延長（利用）：108円/30分				
1回	利用：108円/30分				
初期登録	登録方法	PCおよびモバイルWeb登録(ポートでのおサイフケータイ登録可)、登録所登録 ※会員情報・クレジットカード入力			
	登録場所	Web/ポート/登録所等			
管理	管理方法	管理サーバーによる遠隔集中管理 ※データ自動送信			
	貸出・返却の管理	セルフサービス(ICカード認証)/サーバーによる自転車管理			
	個人認証媒体	専用ICカード/おサイフケータイ/SAPICA(交通カード)			
	集中管理	自動データ送信			
	料金收受	クレジットカード/請求書(法人)			
	機器	自転車車両	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルシティサイクル(南雲勝志氏デザイン、武田産業(株)製作) ・26インチ、3段変速、自動点灯ライト 		
	ラック	平置き/電磁ロック			
	その他	無線通信/ソーラーパネル			

【利用実績】

登録者数	一般 10,620件、法人 754件 (264社) 観光 3,659件
延べ利用回数	85,763回
1日平均利用回数	451回/日 (最大 797回/日)
回転率	1.5回/台・日 (最大 2.6回/台)
平均利用時間	32分/回

■運営事業者：認定NPO法人 ポロクル
■連絡先：011-896-5601 担当：熊谷 美香子・唐澤 弥生

【目的】

- ターゲット：市民（通勤・私事）、企業（主に業務）、観光客。
- 実施目的：民間が担う新たな交通サービスとして事業展開するとともに、ルール・マナー啓発など社会貢献活動を実施。NPO法人ezorock(20代を中心とした若者達)と協働し、サイクルシェアリング事業を通じ札幌のまちづくり・人づくり・魅力づくりへの貢献を目的としている。

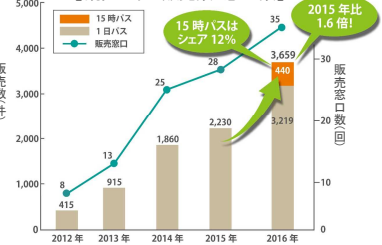
【評価】

- 一般および法人会員の合計が11,300件を突破。ポート数は地先改修工事等で、昨年の44カ所から41カ所になり、利用回数は10%低下。
- 観光プランの販売数は、インバウンドへの貸出や販売窓口の増加等により、昨年比1.6倍の3,659件。利用者へのアンケートも実施、高い満足度を得た。
- 札幌市から認定を受け、団体の信頼度が向上。新たなイベントも実施、市民に対して自転車を安全に楽しむ提案を行った。

【登録者と累積利用回数】



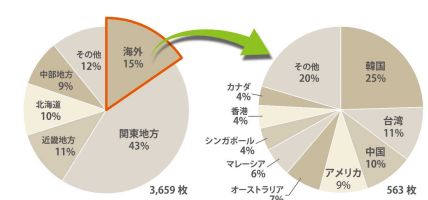
【観光プラン販売数・窓口数】



■観光プランの売り上げが大きく伸びる

ホテルや観光案内所など35カ所で1日パスを販売。ポロクルカウンターにて限定販売した15時パスは、売り上げ全体の12%を占め好評。また、今シーズンから外国人への貸し出しを開始、英語訳のサイクリングマップも作成。国内外のメディアやブログで多数紹介され、海外旅行者の利用も全体の15%に。

【観光プラン利用者居住地】 【海外利用者ランキング】

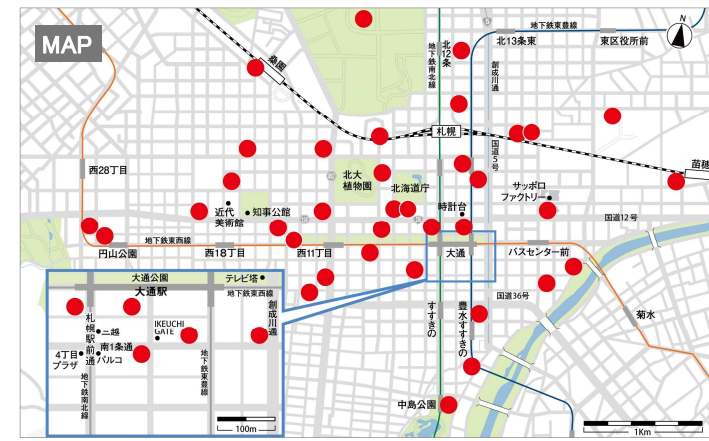


ポロクルカウンター限定販売 夕方から少しだけ使いたい方におく!

15時パス 540円(税込) 利用可能時間 15:00~21:00 **新登場**

お客様へのニーズに応じて15時パスを販売

好評を得たサイクリングマップ (英語版)



オリジナルシティサイクル 車道に面して設置したポート 観光案内所と連携

■行政や、まちづくり会社と連携した啓発事業の実施

◆イベント「SAPPORO♡BICYCLE DAYS」の実施

「SAPPORO♡BICYCLE DAYS」(主催：ミライサイクルさっぽろ実行委員会)にて、自転車免許教習所やポロクルのデコレーションなど、各種コンテンツにご参加いただいた。

◇実施期間：7月30日(土)・31日(日)

◇参加人数：約600人

◆イベント「MIZUBE day SAPPORO」の実施

水辺の活用推進(ミズベリングプロジェクト)を狙ったイベント「MIZUBE day SAPPORO」(主催：MIZUBE day SAPPORO 実行委員会)に参加。ポロクル是水辺を自転車で安全に楽しむための提案を行う。◇実施期間：5月13日(金)・10月8日(土)

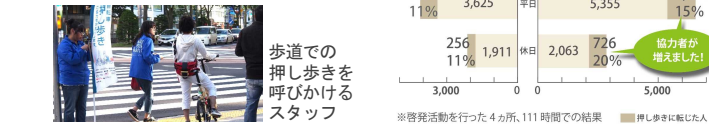
◆「さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン」への協力

「さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン」(実施主体：札幌市、運営主体：札幌大通まちづくり株式会社)に協力。ルールマナー啓発冊子の配布や押し歩きへの協力人数調査を行う。

◇キャンペーン期間：4月15日(金)~9月30日(金) 【押し歩きへの協力者数調査結果】

◇実施期間：5月13日(金)・10月8日(土)

◇参加スタッフ：延べ513人



※啓発活動を行った4カ所、111時間での結果

- 日本で最初のコミュニティサイクル本格実施
- 屋外広告を活用して収支を健全化、富山市には運営費用の負担無し
- 市政情報パネルを設置(歩道側:地図or市政情報、車道側:広告)
- 全20箇所のポートはほぼ全て道路上に設置(3箇所公園内、1箇所市有地)

【実施概要】

実施期間	期間	2010年3月20日～ 2,476日(2016年12月末時点)
	運営時間	24時間365日
施設規模	自転車台数	200台(保有220台)
	ポート数	20箇所
料金体系	登録料:無料 基本料:定期パス500円/月 パスカ 700円/月 メンバーカード	
		7日パス1,000円 2日パス500円 1日パス300円 利用料:最初の30分無料 次の30分200円 以降30分毎に500円
初期登録	登録方法	必要情報記入後、会員カード及びID番号を発行
	登録場所	Web、郵送、提携ホテル・駐車場窓口
管理	管理方法	専用ITシステム管理(無人/遠隔)
	貸出・返却の管理	専用ITシステム管理(無人/遠隔)
	集中管理	専用ITシステム管理(無人/遠隔)
	個人認証媒体	ICカード、ID番号
機器	料金収受	クレジットカード、口座振替、現金
	自転車車両	・自社設計開発、専用自転車 ・26インチ、3段変速、前後LEDライト、鍵付き
	ラック	埋設基礎式、カードリーダー組込
	その他	ターミナル

【目的】

- 想定したターゲット
市内中心部に訪訪する全ての方が対象。
- 実施の目的や背景
富山市は環境モデル都市として、「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」によるCO2排出量の大幅な削減を目指しており、特に過度な自動車利用の見直しが大きな焦点。交通網としての利便性を高めることにより、近距離の自動車利用の抑制を促し、二酸化炭素の排出量の削減を図るとともに、中心市街地の活性化や回遊性の強化を図ることを目的としています。

【利用実績】2016年12月末時点

登録者数	10,650名
延べ利用回数	351,303回
2016年 1日平均利用回数	200回/日(通年) 232回/日(3月～11月)
回転率	1.0回/台・日
平均利用時間	約10分/回

【評価】

- 利用回数が毎年増加
-2010年:31,306回
-2011年:40,224回(前年比28%増)▲
-2012年:44,926回(前年比12%増)▲
-2013年:45,368回(前年比1%増)▲
-2014年:54,742回(前年比21%増)▲
-2015年:59,312回(前年比8%増)▲
-2016年:73,305回(前年比23%増)▲
- ・自動車(タクシー含む)からの転換が10% (CO2排出削減に貢献)
- ・概ね80%の利用者がサービスに満足
- ステーションの増設(2016年3月 2ヶ所増設)
- ステーション・パネルへの防犯カメラ導入
- 今後の課題、展開予定等
-サービスオリシティの維持
-北陸新幹線開通により増加傾向にある観光客需要の取り込み

担当 : 富山市環境政策課
連絡先: 076 443 2051
運営事業者: シクロシティ株式会社
連絡先: 03 5217 2510



台数調整専用トレーラー



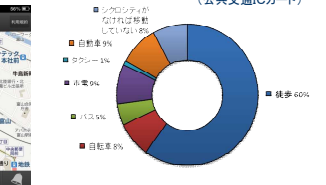
市政情報パネル(歩道:市政情報、車道:広告)



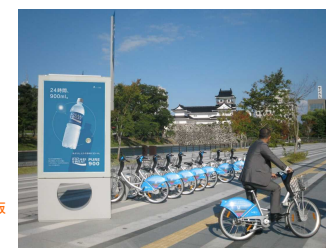
定期的な清掃とメンテナンス ラックとメンバーカード



スマートフォンアプリ



「(シクロシティを利用する)以前までの移動手段は?」(N=308)



ステーションと屋外広告(10丸の内ステーション)



メンバーカード



パスカとエコマイカ(公共交通ICカード)

ステーション及びパネルの増設(2016年3月末完了)

富山駅南口駅前広場ステーションと水墨美術館ステーションの2箇所が増設され、20ステーションへ。人気観光エリアへのアクセスがより便利になりました。



● 新設ステーション

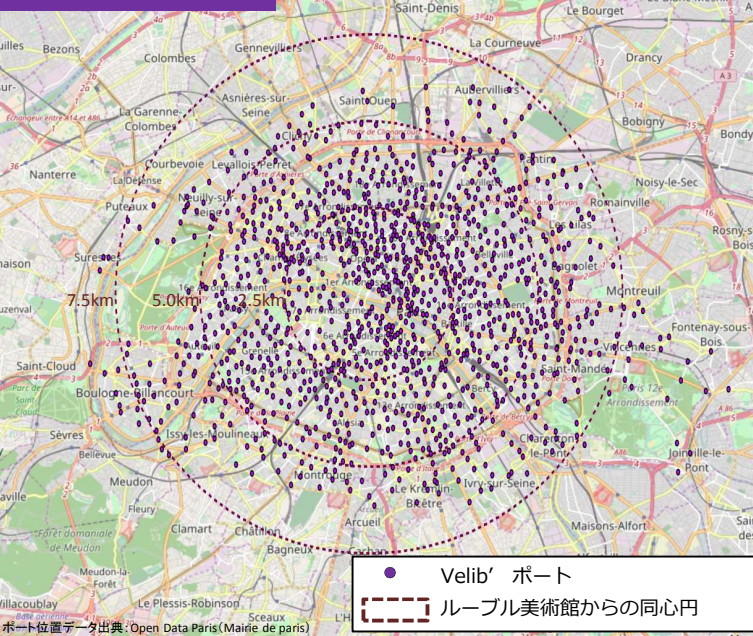


新設パネルには防犯カメラを設置。サービスの安全及び地域の防犯に貢献。

国内外の事例から見る最近の動向

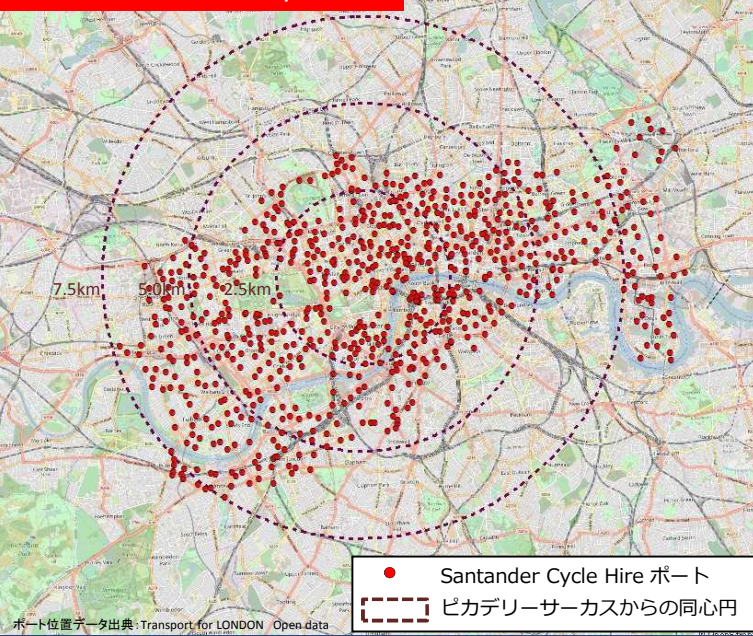
【国内外のポート分布の比較 世界の主要都市】

フランス・パリ Velib'



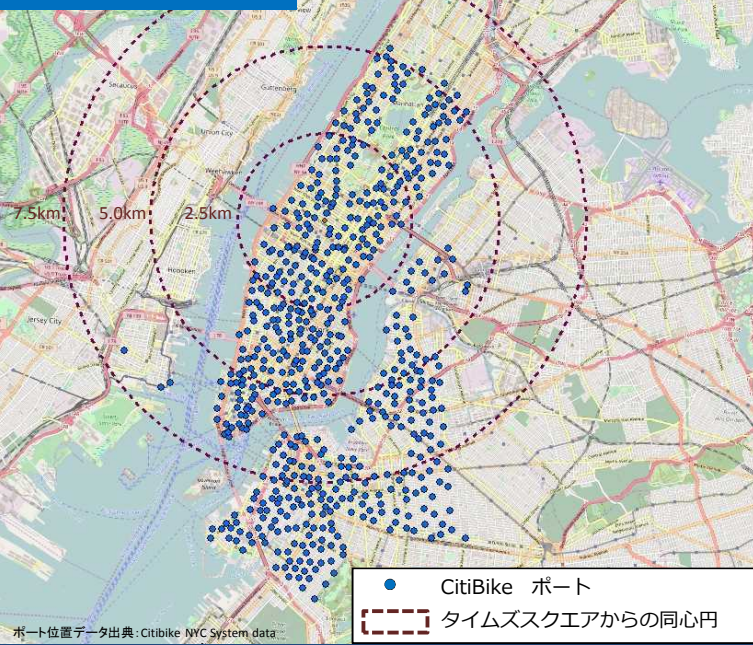
事業主体	パリ市
運営者	JC Decaux社
自転車台数	23,900台
ポート数	1,800箇所
回転率	10.0回/台・日(2015年)

ロンドン Santander Cycle Hire



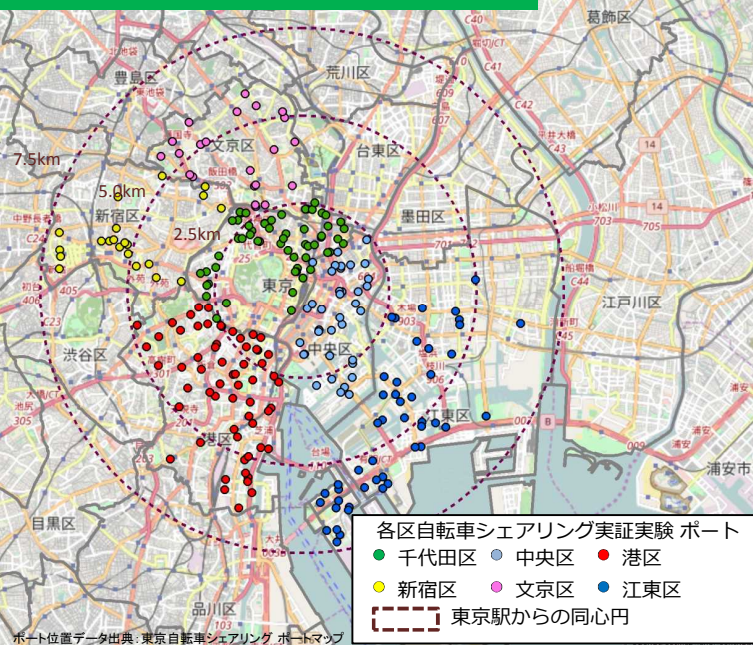
事業主体	ロンドン市交通局
運営者	Serco社
自転車台数	11,000台
ポート数	744箇所
回転率	2.5回/台・日(2015年)

ニューヨーク Citibike



事業主体	ニューヨーク市交通局
運営者	Alta Bike Share, PBSC
自転車台数	6,142台
ポート数	469箇所
回転率	4.9回/台・日(2015年)

東京 自転車シェアリング広域相互利用



事業主体	各区
運営者	ドコモ・バイクシェア
自転車台数	2580台(2017.1)
ポート数	239箇所(2017.1)
回転率	2.97回/台・日(2016.10)

国内外の事例から見る最近の動向

【新しい技術の導入と展開】

■自転車車載器での貸出・返却管理

＜ポートランド アメリカ＞

自転車車載端末での貸出・返却システムを採用しているがラックロック型を採用



写真：JTPA自主研究調査

＜シュトゥットガルト ドイツ＞

電動アシスト付き自転車の充電をポートのロッカーから行う試み



写真：東京地下鉄調査

■電動アシスト自転車の活用の試み

＜バルセロナ スペイン＞

ポート充電型の採用（パイロット事業）



写真：バルセロナ調査プロジェクト

世界的に様々なトライアル

写真：Velo-city Global 2016 in Taipei 展示会にて（ラック充電タイプ）



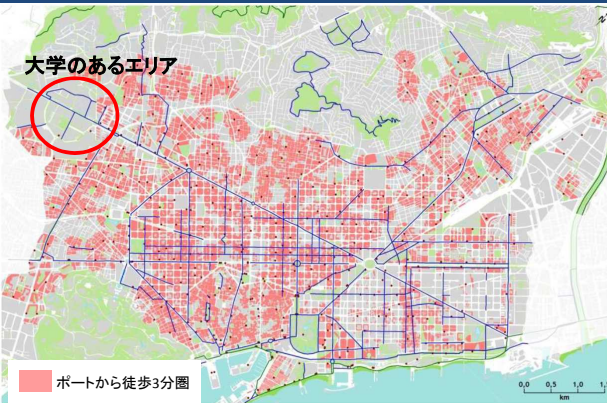
写真：JTPA自主研究調査

【Public Bike Shareとしての機能確保】

■ポート分布・配置での計画的対応

＜バルセロナ スペイン＞

郊外の大学等へはポートを設置しない（その代わりに公共交通を拡充）



基図出典：バルセロナ市都市交通計画PMU2013-2018



キャンパス内にLRTが乗入

幹線バスを運行

写真：バルセロナ調査プロジェクト

■適正な運営を促す仕組み

＜ロンドン イギリス＞

KPI(重要業績評価指標 Key Performance Indicators) 指標による事業の客観的な評価と事業コントロール

KPI指標による事業コントロール	KPI指標の一例
<p>業務不振による 乗点の 金銭価値</p> <p>全PR項目の 業務不振ポイント （約185円） ※運用事業者からの数値基準または目標値所に設定 （最大で25ポイント/約10万回乗降）</p> <p>毎月の乗点金額を委託費から減額 （減額の上限は委託費の20%とする）</p> <p>出典：ロンドン市資料より作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ コールセンターへ問合せた人が、応答前に電話を切ってしまう回数を3%以下とする ✓ 優先度の高い100箇所のポートにおいて、ピーク時間に30分以上空車状態としない ✓ 優先度の高い100箇所のポートにおいて、ピーク時間に30分以上満車状態としない ✓ 優先度の高い100箇所のポートにおける、ピーク時間の満車・空車発生率の乗積時間を基準値以下とする

定期的な利用者意向調査による効果把握・改善と積極的公表

利用者アンケート調査例(ロンドン)

今日パークレイズ・サイクル・ハイヤーを利用したのは、移動のためですか？または特定の移動のためではなく、楽しみやレジャー目的ですか？

パークレイズ・サイクル・ハイヤーを使用しない場合には、どのような移動手段を使用しますか？

パークレイズ・サイクル・ハイヤーの利用経験でとりわけよかったことは何ですか？

パークレイズ・サイクル・ハイヤー プログラム改善してもらいたいことがあるとしたら、何ですか？

パークレイズ・サイクル・ハイヤーの会員となつてから、改善された点と悪くなった点はありますか？

会員期間満了時に会員資格を更新しないのはなぜですか？

各TfL交通手段に対する長期的な全体的満足度の比較

※調査分析結果は積極的にWebにて公表されている

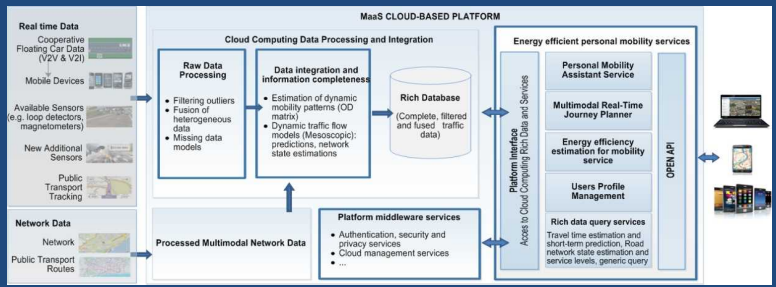
出典：ロンドン市資料より作成

【Mobiklity as a Service】

■情報サービスでの利用向上

＜ヘルシンキ フィンランド＞

ドアtoドアで情報提供される情報サービス



クラウドで動作するデジタルソリューションによってサポートされる「モビリティオペレーター」によってユーザーに提供されるドアtoドア・モビリティサービス。鉄道オペレーター、タクシー、ローカル運送事業者、カーシェアリングなどのタイムテーブル、リアルタイムの位置情報、および既存の輸送サービスプロバイダーの支払いシステムへのオープンアクセスで実現。

資料：バルセロナ調査プロジェクト
カタルーニャ州立工科大学 ジャウマ＝バルセロナ名誉教授 提供

■他の交通モードとの結節性の高いポート

＜バルセロナ スペイン＞ 電停付近に配置 ＜ベルリン ドイツ＞ 電停付近に配置



写真：バルセロナ調査プロジェクト

写真：東京地下鉄調査

＜高雄 台湾＞ 地下鉄出入口付近に配置 ＜台中 台湾＞ BRT停留所付近に配置



写真：台湾都市交通調査PJ

写真：東京地下鉄調査